

## 第2回草加市人権推進審議会会議録 (概要版)

### 1 開催日時

令和3年7月8日(木) 午前10時から午前11時45分まで

### 2 開催場所

紅藤カナダビル2階 職員研修室

### 3 出席者の氏名

- (1) 委員 齋藤 幸子委員、谷古宇 孝委員、石毛 一海委員、  
船渡 政道委員、河合 一典委員、古田 和夫委員、  
小川 翠芸委員、荻田 郁子委員
- (2) 事務局 多田総合政策部長、富岡総合政策部副部長、板橋人権共生課長、  
阿部人権共生課課長補佐、井田人権共生課主査、  
辻村人権共生課主事

### 4 会議の次第

- (1) 開 会
- (2) 審 議  
パートナーシップ制度の創設について  
①関係団体からのご意見等について  
②「(仮称)草加市パートナーシップ宣誓制度」の考え方等について
- (3) 閉 会

### 5 公開・非公開の別

公開

### 6 傍聴者数

なし

### 7 審議の結果

- (1) 令和3年度第1回草加市人権推進審議会【令和3年6月1日(火)開催】  
の審議結果により、LGBTの方々を支援している団体「VISION!」

代表 岩井 紀穂氏にご出席いただいたところ、資料2「関係団体からの提供資料」により、「草加市パートナーシップ制度&ファミリーシップ制度導入についてのお願い」について、お話しいただいた。

- (2) 事務局から、事前送付資料3『「(仮称)草加市パートナーシップ宣誓制度」の考え方』、事前送付資料4「パートナーシップ制度創設スケジュール(案)」、事前送付資料5「他自治体における制度創設に係る市民等からの意見」について説明し、ご審議いただいた結果、今後は、事前送付資料4「パートナーシップ制度創設スケジュール(案)」に則って、「(仮称)パートナーシップ宣誓制度」の創設を進めることになった。

## 8 主な意見

- (1) 関係団体からのご意見等について
- ・ パートナーシップ制度を導入したからといって、差別はなかなか無くならないと思うが、導入するのは安心感なのか、それとも具体的に利点があるのか。その辺をお聞きしたい。
  - ・ 恋愛等は、個人の自由だと思っているが、今まで一番困ったと思ったのは、どのようなことだったのか。
  - ・ 色々な性があるって普通なのだとすることを知らない人が多いのだから、知ってもらおうということから始めたらよいのではないかと思う。
- (2) 「(仮称)草加市パートナーシップ宣誓制度」の考え方等について
- ・ 行政に出す書類や学校に出す書類について、男女の記載をなしにしている書類は沢山あるのか。社会や世間の人間、国民が男女という考え方を無くしていくには、そういうものを無くすのだという意思表示をしていくことが必要であり、性的少数者の方を我々が理解することに繋がっていくのではないかと感じた。
  - ・ 申請書の書類の男女欄を無くす等、形式的なことも大事なことだとは思ふ。しかし、子どもの時からの教育が大切だと思う。教育が、差別をなくす一番大切なものだと思う。
  - ・ 国際相談コーナーには、主に英語圏、中国語圏の方が来ることが多いが、他にもモンゴルや韓国、ベトナム等、色々な方が来る。翻訳機を使いながら対応しているが、不完全なところもある。

## 9 審議の概要

詳細な会議録は、市役所情報コーナーで公開する。